



# 第41回日本ロボット学会学術講演会 (RSJ2023)

---

## スポンサー企業の募集 ならびに 機器・書籍・カタログ展示 のご案内

---

展示期間：2023年9月12日(火)～14日(木)  
会 場：仙台国際センター

一般社団法人日本ロボット学会  
第41回日本ロボット学会学術講演会実行委員会  
<https://ac.rsj-web.org/2023/>

**一般社団法人 日本ロボット学会**  
**第 41 回日本ロボット学会学術講演会**  
**スポンサー企業募集ならびに機器・書籍・カタログ展示のご案内**

第 41 回日本ロボット学会学術講演会実行委員会  
大会委員長 大野 和則（東北大学）  
企業展示担当 昆陽 雅司（東北大学）  
岡田 聡（日立製作所）

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、一般社団法人日本ロボット学会の活動に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当学会の恒例行事として、第 41 回日本ロボット学会学術講演会が、2023 年 9 月 11 日（月）～14 日（金）の 4 日間にわたり、仙台国際センター（宮城県仙台市青葉区）で開催されます。本講演会では、ロボット技術に関する基礎研究、実装、社会における実証、さらにロボット技術に関連する様々な分野の講演を広く募集しており、豊かで持続可能な発展を続ける社会を支えるロボット技術の情報交換の場を提供いたします。その一環として、スポンサー企業の募集および、当日会場に併設される機器・書籍・カタログ展示をご案内させていただきます。

本講演会では、例年約 700 件の講演論文発表と、約 1,200 名の参加があります。前回の東京大学で開催された第 41 回大会では、久々の対面開催ということもあり、1400 名以上の参加がありました。昨今のロボティクス分野への期待を鑑みますと、今後も全国各地から多くのご参加が見込まれます。また、今回は、例年の大学キャンパスの小部屋ではなく、国際センターの大ホールでご出展いただけることから、出展の効果はきわめて高く、貴社におかれましてもぜひご参加いただきたく、ここにお願ひ申し上げます。なお、本案内は、講演会ホームページ(<https://ac.rsj-web.org/2023/>)でもご覧いただくことができます。よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

---

# 第41回日本ロボット学会学術講演会 開催概要

---

## 1. 会期・開場時間

大会期間 : 2023年9月11日(月)～9月14日(木)

展示期間 : 2023年9月12日(火)～9月14日(木)

搬入 : 2023年9月11日(月) 予定

展示 : 2023年9月12日(月)～9月14日(木)

搬出 : 2023年9月14日(木) 17:00撤収完了を予定

## 2. 会場

仙台国際センター

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地

<http://www.aobayama.jp/>

[会場までの交通機関]

・国際センター駅より徒歩1分

・仙台駅から国際センター駅まで5分（市営地下鉄東西線）

<http://www.aobayama.jp/access/>

## 3. 展示品目

ロボット関連各種製品・材料，計測機器，センサ，コンピュータ，  
解析ソフトウェア，情報機器，工作装置，医用機器，関連図書，大型研究プロジェクト成果，共同研究成果，その他

# スポンサー企業募集要領

## 1. 概要

機器・書籍・カタログ展示とは別枠として、第41回日本ロボット学会学術講演会のスポンサー企業を募集いたします。スポンサーグレードに応じて、WEBページへのバナー掲載・学術講演会への無料参加枠に加え、大会当日の会場にて幅広く広報していただける機会を提供いたします。多数のロボティクス分野の研究者・学生が集まる機会ですので、ぜひ企業のPR等にご活用ください。

## 2. スポンサーグレード毎の料金と特典

	ダイヤモンド	ゴールド	シルバー
料金（税込）	500,000円	300,000円	100,000円
Webページ・バナー	サイズ大 (最も目立つ場所)	サイズ中	サイズ小
会場看板ロゴ	あり	なし	なし
講演会参加無料招待	3名	2名	1名
CM動画 <sup>※1</sup>	60秒	20秒	なし
ランチョンセミナー <sup>※2</sup>	20分（予定）	10分（予定）	なし
面談スペースの利用 <sup>※3</sup>	1日2h優先確保	1日1h確保	空き時間利用

※1 特別講演および一般講演のセッション間に提出いただいたCM動画を流します。

※2 昼食時に弁当を無料配布し、企業PRをしていただくランチョンセミナーを企画します。

※3 商談や学生との面談にご利用いただける面談スペース（定員8名程度）を用意します（確保枠は予約制の予定）

※ 各特典は講演会のプログラムや会場スペースの都合により、変更される可能性があります。

## 3. ステッカー用ロゴ

提出締切日： 2023年7月21日(金)

画像サイズや画像形式（png/jpg/など）は要相談

## 4. バナー広告

提出締切日： 2023年7月21日(金)

画像サイズ：縦横比1：4，画像形式：png/gif/jpg，リンク先URL  
提出されたものから順次Webページに掲載します。

## 5. CM動画

提出締切日： 2023年8月11日(金)

詳細は別途実行委員会よりご連絡いたします。

※ すべての必要データの提出方法は，申込み完了後別途通知いたします。

# 機器・書籍・カタログ展示募集要領

## 1. 特典

- ・本学術講演会参加登録料を，機器展示は1小間あたり2名様無料といたします。書籍展示には無料招待が含まれません。オンライン予稿集の閲覧・ダウンロードも通常参加と同様に付属します。なお，懇親会の開催はコロナの状況を見ながら判断いたしますが，開催の場合，懇親会費は有料となります。ご希望の方は初日に受付でお申し込み下さい。事前割引の料金で承ります。
- ・大会WEBサイトに出席企業リンク集を掲載します。
- ・オンライン講演論文集の中に出席企業リンク集を掲載します。
- ・日本ロボット学会誌の広告掲載料を10%割引します。

## 2. 出展料

	通常価格	日本ロボット学会賛助会員価格
機器展示 1 小間	120,000円 (税込)	84,000円 (税込)
書籍展示 1 小間	50,000円 (税込)	35,000円 (税込)
カタログ展示 (複数社で共有)	30,000円 (税込)	21,000円 (税込)

## 3. 展示小間の仕様 (予定)

	小間広さ (間口×奥行×高さ)	社名 板	電源	展示台	いす
機器展示 1 小間	1800×900×2100	1枚	2口(2P)	1脚	1脚
書籍展示 1 小間	1800×900×2100	1枚	—	1脚	1脚
カタログ展示 (複数社で共有)	1800×900×2100	1枚	—	1脚	—

※カタログ展示は，1社あたり最大で1/2小間程度のスペースを目安としており，複数の企業で小間を共有して頂きます。カタログの分量は事前に確認いたします。

※社名板は，幅900×高さ200です。

※電源は，AC100V，ソケット形式2P。電力についてはご相談ください。

※展示台は1脚あたり幅1800×奥行900×高さ700です。

---

## スポンサーおよび機器等展示申込みについて

---

申込みはオンラインで受付けておりますのでこちら (<https://mailform.rsj-web.org/acrsj/>) よりご入力ください。すべての項目を入力後、送信ボタンを押して頂くと、ご入力頂いたアドレスに申し込み受領の mail が届きますのでご確認ください。

**申込期限** : 2023年6月30日(金)

※ただし、申込期限前でも予定小間数に達した場合は、お申込みをお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

スポンサー費用・出展料のお支払い

申込受付及び出展企業の調整の後、日本ロボット学会事務局からの請求により、2023年8月末日までに指定の口座にお振込み願います。

### 申込・問い合わせ

・展示全般のお問い合わせは、

第41回日本ロボット学会学術講演会実行委員会 企業展示担当 昆陽雅司・岡田聡  
E-mail : rsj2023-exh@rm.is.tohoku.ac.jp (昆陽・岡田)

・お申し込み関係、会計関係のお問い合わせは、

一般社団法人 日本ロボット学会事務局 学術講演会係  
E-mail : jimmu@ac.rsj-web.org

---

## その他

---

### 1. 出展の取り消しについて

お申し込み後、出展企業の事情により止むを得ず出展を取り止める場合には、**2023年7月末日**までにその旨を文書にてご連絡していただいた場合に限り、出展料を不要とします。それ以降のご連絡の場合には、お取り止めの理由如何を問わず出展料を100%お支払いいただきますので予めご了承ください。

### 2. 準備のための詳細連絡について

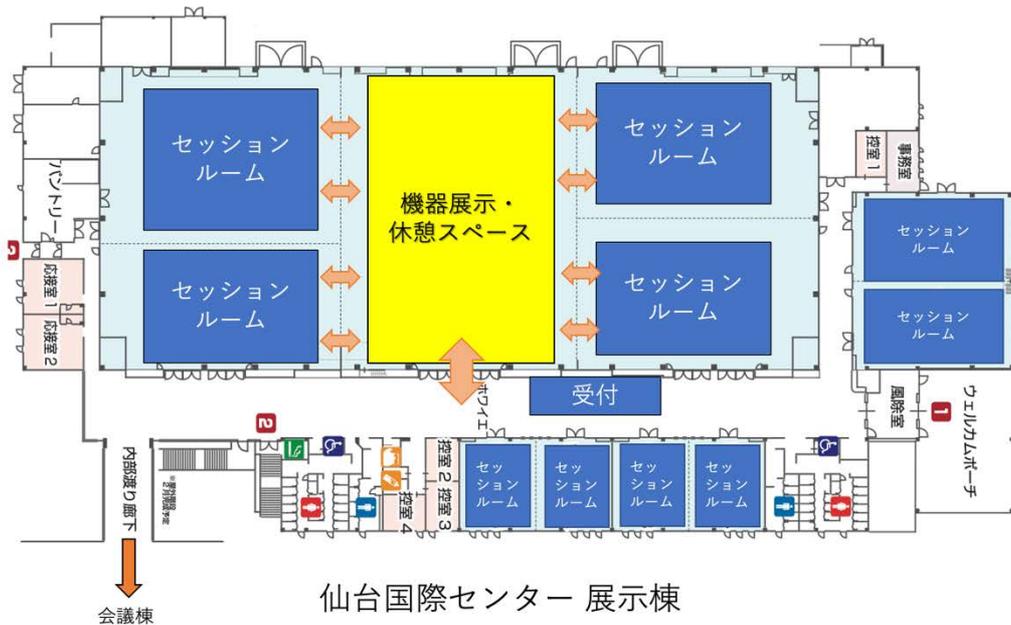
機器の搬入出および書籍、カタログの送付、引き取りなどの詳細については、別途第41回日本ロボット学会学術講演会実行委員会よりご案内いたします。

# 展示会場図

## 仙台国際センター



会場レイアウト（予定）



各セッションルームの中心に機器展示スペースを設営し、休憩スペースも設置するなど、機器展示への人流を促進する予定です。